

☆設問1～16にご記入の上、回答をFAXにてご送信賜えますと幸いです。

FAX 送信先: **03-6748-8244** [東京大学 Cedep 調査用]

⇒インターネットからもご回答いただけます。右の QR コード, 又は URL

<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/event/17343>よりお願いします。

※本調査において『絵本』に含まれるもの: 一般的な絵本, 布絵本, 児童書, 図鑑, 子ども向け月刊誌 (子どもが共同利用するもの) / 『絵本』に含まないもの: 紙芝居, デジタル絵本, 子ども向け月刊誌



1. 施設形態について教えてください。(どれか1つに○)

A	認可保育所	B	幼稚園	C	認定こども園	D	小規模保育所
E	地方単独保育施設(認証保育所等)			F	企業主導型保育所		
G	その他の認可外保育施設()			H	その他()		

2. 園で所有している、『絵本』のおおよその冊数を教えてください。(どれか1つに○)

A	50冊未満	B	50～100冊未満	C	100冊～300冊未満
D	300～500冊未満	E	500～1000冊未満	F	1000冊～1500冊未満
G	1500冊～2000冊未満	H	2000冊以上(約 冊)		

3. 1年間の『絵本』の平均購入予算を教えてください。(どれか1つに○)

A	1万円未満	B	1～5万円未満	C	5～10万円未満
D	10～20万円未満	E	20～30万円未満	F	30万円以上

4. 園でお子さんが使用する『絵本』の購入にあたって、保護者の費用負担はありますか。

A	いいえ	B	はい⇒(年額 円)または(月額 円)
---	-----	---	--------------------

5. 過去1年間に以下から『絵本(古本含)』の寄贈はありましたか。(該当選択肢全て○)

A	職員	B	保護者	C	図書館	D	自治体	E	その他()
---	----	---	-----	---	-----	---	-----	---	--------

6. 園の所在する市町村・都道府県に『絵本』を購入するための補助金等がありますか。

A	ない	B	ある ⇒ 昨年度の補助金額(円)
---	----	---	-------------------

7. 園の近隣地域に『絵本』を借りる場所があり、活用していますか。(どれか1つに○)

A	頻繁に活用している	B	時々活用している
C	そうした場所はあるが、特に利用していない	D	そうした場所はない

8. 7でAもしくはBとした方:それはどのような場所ですか。(該当するもの全てに○)

A	図書館	B	学校(小・中学校, 高校, 大学等)	C	保育・幼児教育施設
D	子育て支援関連施設	E	その他公共施設	F	その他()

9. 園における『絵本』の蔵書数は、十分だと思いますか。(どれか1つに○)

A	そう思う	B	ややそう思う	C	あまりそう思わない	D	そう思わない
---	------	---	--------	---	-----------	---	--------

10. 今年度の『絵本』の購入予算は、十分だと思いますか。(どれか1つに○)

A	そう思う	B	ややそう思う	C	あまりそう思わない	D	そう思わない
---	------	---	--------	---	-----------	---	--------

11. どのようなときに、『絵本』を購入しますか。(該当するもの全てに○)

A	定期的に ⇒ (a. 月に一度, b. 3カ月に一度, c. 半年に一度, d. 年に一度)		
B	保育者から希望が出たとき	C	管理職から希望が出たとき
D	子どもから希望が出たとき	E	保護者から希望が出たとき
F	その他()		

12. 『絵本』の購入方法を教えてください。(該当するもの全てに○)

A	書店に園関係者が出向いて購入	B	書店に電話やFAX, e-mailで発注
C	インターネット通販で購入	D	絵本専門の業者から購入
E	遊具や備品等を扱う業者から購入	F	出版社に直接連絡して購入
G	その他()		

13. 購入する『絵本』は、どなたが選んでいますか。(該当するもの全てに○)

A	園長・副園長	B	主任	C	保育者
D	保護者	E	学識経験者	F	絵本専門士
G	子ども	H	図書館司書	I	その他()

14. 『絵本』の購入に関して課題や困り事として認識していることがあれば教えてください。

15. 『絵本』にまつわる環境の整備に関して、園で独自に取り組んでいることはありますか。

16. 差し支えなければ、以下の情報を教えてください。※園の特定等には使用しません

園児数	(名)	設立年	(年)	都道府県	()
-----	-------	-----	-------	------	-----

保育・幼児教育施設における『絵本』に関する調査ご協力をお願い

◆調査の目的：保育・幼児教育施設における『絵本』に関わる環境の実態を明らかにすること。

▶本調査で得られた結果を、保育・幼児教育施設における絵本環境の整備（特に以下①②）のために活用してまいります。

- ① 保育・幼児教育施設関係者への情報提供（他園の取り組みに関する情報の共有）
- ② 自治体への提言（予算・人材の確保、研修システムの整備）

◆調査の背景

子どもの生活や育ちに対する絵本の重要性については、古くから実践者や研究者、そして一般の人々に認識されてきました。しかしながら、保育・幼児教育施設における絵本環境が一般的にどのようなものであるかということや、園によってどのような違いがあるかといったことに関する全国的な実態調査はこれまで行われてきませんでした。デジタルメディアが乳幼児の生活の場に当たり前のように浸透している中で、子どもたちを取り巻く多様なメディアとそのインターフェースの在り方について本腰を入れて考えるべき時期に来ていると言えます。そこで発達保育実践政策学センター（Cedep）では子どもの生活と育ちに対する絵本の意味や価値を考えるための足掛かりとして、保育・幼児教育施設における絵本環境を調べることで、絵本にまつわる保育環境の質の向上と、それに向けた取り組みを実証データに基づき考えてまいります。

◆本調査の位置づけ

本調査は、東京大学 Cedep と株式会社ポプラ社との共同研究（「子どもと絵本・本に関する研究」プロジェクト）の一環として、学術的研究を目的として行われるものです。なお、ポプラ社と東京大学 Cedep との共同研究の詳細については、以下リンク先 <http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/event/17183/>（プレスリリース情報）をご覧ください。

◆本調査の対象者（ご回答いただきたい方）：管理職の先生（園の絵本環境についてご存知の方）

◆本調査へのご回答期限（FAX ご返送・インターネット回答締切）：2019年10月31日（木）

◆お問い合わせ先（質問・意見・感想ご連絡窓口）

本調査の実施担当者（東京大学 Cedep 特任助教・高橋翠）に e-mail (midorit@p.u-tokyo.ac.jp) にてご連絡賜れますと幸いです。調査回答用ウェブページ (<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/event/17343/>) 末尾にも、お問い合わせフォームを設けております。お問い合わせは FAX (03-6748-8244) でも承っております。

◆調査結果の公表

2019年度中（2019年3月31日迄）に、本調査で得られた結果概要（基礎統計データ速報版）を、東京大学 Cedep のウェブサイト (<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp>) 上でご報告いたします。

なお、個別の園の結果を第三者が特定できる形式で取り上げたり、公表したりすることはありません。

◆ご挨拶とお願い

私どもはこの度日本で初めての園の絵本の実態と活用等に関する調査研究を行うこととしました。その一環として今回調査用紙を同封送付させていただいております。

小学校以上の読書に関しては全国で学校読書調査等が毎年実施されています。しかしながら乳幼児にとって心のミルクとも呼ばれる絵本に関し、園での利用の詳細は明らかになっていません。本調査はその第一歩として、基礎データ収集のためのものとなります。各園の皆様の御回答によって実態が初めて明らかになります。どうぞご協力を賜れますようお願い申し上げます。

（東京大学大学院教育学研究科長・教育学部長／同 Cedep 前センター長 秋田喜代美）

